



# ふるさと交流だより



農村ボランティアの交流の場として頂くために、今回からボランティアの方が投稿下さった文章を掲載しています。

農村ボランティア会員会報



## 活動研修会に参加して (丹波市東芦田で桃の袋かけ)



6月20日、東芦田地区での桃の袋かけ作業ボランティアに参加しました。梅雨の真っ只中、雨が降らないようにと祈りながら……。桃に袋をかけるだけの単純な仕事と思っていましたが、幹と枝が邪魔だったり、葉が繁っていたりでなかなか上手にできません。頭より上の袋はやりにくいし、時間がかかるし、手はだるくなる。農家の方はこれらの作業をこつこつと我慢強くやってこられたのだとつくづく感心しました。作業を始めて間もなく心配していた雨が降ってきました。作業を中断して小屋に避難している間、村の人から苦労話を聞いたり、移住されたボランティアさんから、活動についての説明を受けたりしました。早めに昼食を済ませて、午後も続いて袋かけ作業です。少し袋の口を切る等の工夫をしたりして作業が速くできるようになってきました。要領が分かると皆さんとお喋りする余裕もできました。すると今度は段々と夢中になり、皆さん無口になってしまいましたが、作業はどんどん進みました。気がかりな事は、高い所の桃の袋かけができずに終わってしまったことです。次回、参加する機会があれば、もっと速く作業ができるように工夫してみたいと思います。

これからも、神戸の街を抜け出し、丘に登れば村が見渡せ、川が見え山が見え、畑、田んぼが見える田舎で、美味しい空気を吸って、元気を貰って、身体が動く限りはボランティアに参加したいと思います。色々な事を学び、教えて頂ける時間は貴重なものです。

最後にお願ひがあります。摘果でたくさんの実が採られた中で選ばれた桃です。元気に大きく育ててください。(神戸市 東森孝安さま)



先日20日は貴重な体験をさせて頂き有難うございました。私にとって農作業は身近なものではございませんでした。常日頃、農作業のお手伝いをしたいと思っていたわけでもありません。都会で働き、趣味は屋内でのジムです。去年あたりから外でヨガをしたり登山をしたりウォーキングをしたりするうちに、自然と接する機会が増えました。

その影響かどうか、太陽の下で何かお手伝いしたいと思い、発作的に参加させて頂いた次第です。

もちろん桃の袋かけは初体験です。まだ、梅のような小さな実に「立派なおいしい桃になってね」と思いを込めて袋をかけていきました。だんだんとても可愛く思えてきたし、私自身が優しい気持ちになっていきました。普段悩んでいることがとても小さく思えていきました。

太陽の下で行動すると、なぜかわかりませんが、パワーをいただけるというのを実感しました。この日はあいにくの空模様でしたが。

感想は、やはりさせて頂いて良かった！心地よかったです！です。

優しく指導もして下さいましたし、いろいろ教えてもいただきました。

一人では小さな力でも、大勢だと大きな力になります。また機会があれば、お手伝いさせて頂きたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

(大阪府 山本真弓さま)





## 活動研修会に参加して (たつの市浦部で紅花摘み)

6月30日(水)梅雨の晴れ間に恵まれ「紅花摘み」作業体験をしました、紅花？事前の豆知識を基に、たつの市・浦部で何故「紅花」？農山村住民と都市住民の交流、集落の活性化、それらを繋ぐ「紅花」？多くの興味を胸に！そして、これからの活動のヒントを得る為に！

◆紅花の豆知識

- ①、原産は東南アジア、インド・エジプト・アフリカ・ナイル河流域？定かではない
- ②、日本では山形県が県花に指定され最上川流域で栽培が盛んである、他は仙台・福島
- ③、用途は染物・化粧品染料・健康油
- ④、気候・水・土壌によって生育が左右されるが全国各地でも育つ

◆たつの市・「浦部」の予備知識を持たず地元の方から直接お聞きし親交を深めるきっかけを期待し・・・  
 Q：人口の推移は？子どもさんの数は？小学校学年単位で何クラス？若者の働き場は？紅花の栽培を始めて何年？栽培量の推移は？農家の収益への貢献度は？これからの紅花栽培は？

A：私自身、今年度から淡路・東桃川での活動を始めさせて戴きましたがボランティア活動(村おこし)基本を①、「お互いを知る」と②、「継続した活動」と考えています。

- ① 地元の特徴・風習を学び理解し特にお年寄りの話に耳を傾け、自分自身の思い・考えを率直に話し共に行動する
- ② 自然に触れたい・癒されたい、栽培方法を学びたい、田舎の空気が吸いたい、楽しく、仲良く、イベントだけの参加、等だけでは何れ衰退するのでは？
  - 一、受け入れ側の体制とリーダーシップにも期待しますが (注：受け入れ側は熱心です)
  - 一、参加者側でもリーダー不在ではグループ活動の継続は難しくなるでしょう。

お互いの思いをとりまとめ双方の調整が図られ次の活動へ繋げていく為に、リーダーと仕組みが大事ではないでしょうか、既にNPOとして活動されている地域もある旨、聞きますが多くの地域でNPO法人化として立ち上がれば嬉しいですね。

(神戸市 朝戸吉照さま)



今回、たつの市ふるさとむら浦部に伺い、紅花を摘み取る作業を行いました。ここ浦部地区は、竜野駅からは少し離れているものの、比較的阪神間からでも足を運びやすいところだと思いました。醤油の町として知られるたつの市ですが、現地は、山に囲まれて畑が一面に広がるのどかな田園地帯でした。

今回の作業は、午前中は主に花が咲いたつぼみの部分を切り取る作業、午後からは花びらとつぼみを分けるといもので、少々根気のいる作業でした。あとで紅花で染めた布を見せてもらいましたが、花の色そのままに染められてとてもきれいでした。家に帰り、頂いた紅花を使って早速やってみようと思いました。直売所で新鮮な野菜をたくさん買って帰っておいしく頂きました。楽しい一日をありがとうございました。

(神戸市 井ノ口隆さま)



### あなたも「ふるさと交流だより」に記事を投稿してみませんか？

現在、各地区で農村ボランティアとして、活動されている皆さん、日頃感じていらっしゃることや、活動情報を「ふるさと交流だより」に投稿してみませんか。一緒に活動するメンバー募集でも結構です。また、ふるさとむらのPRもお待ちしていますので、どしどしお寄せください。お待ちしております。



兵庫楽農生活センター楽農交流課  
 農村ボランティア事務局